



選手リレーの練習も始まっています。今年度は、5・6年生は1周走ることになりました。

# 「6年生は 行進をしなくていいです！」

“子ども達に任せる” 場面をつくる

5月19日(水)、はじめての全体練習がありました。開会式・閉会式など全体で動くところの練習です。昨年同様全体練習は2回。以前に比べればかなり削減しています。

昨年は10月でしたから、どの学年も半年の学習と成長があつての運動会で、短い練習時間で進めることができました。今回は5月。例年通りではあるものの、1年生は入学したばかりですし他の学年も進級したばかり。それでも、時間を切り詰めて練習にもメリハリをつけながらやってみようということで取り組んでいます(コロナを機会に、行事の取り組みに時間をかけ過ぎたところはないか見直しています)。そうやって練習時間の節約をしているところですが、**あえて、入場行進を行いたい**と考えました。しかも、**子ども達ががんばる機会にならないか**とも考えました。



入場門に整列が終わり、いよいよ入場というとき、七十刈先生の声が響きました。「**6年生は行進しなくていいです。低学年のそばで行進の仕方を教える手伝いをお願いしたいです!**」

6年生の子ども達が動き始めました。1・2年生のそばにつき、「手を振って!」「間をあけて!」と声をかけたり、自分が腕を振って手本を見せたり、……。先生方から教え方のアドバイスをもらっている子も。初めてですからうまく行かないところも多いですが、だんだん上手になってやり遂げてくれることでしょう。

「みんなで運動会創る!」 そう話して始まった運動会練習です。もちろん先生方も教えますが、「子ども達でどこまでできるか」と期待しています。どこまでできるか任せてみたいと考えました。

執行部が動き、応援団や係が動き、学年学級でもめあてを決めて取り組みが行われ、いろいろな場所で一人一人の力が発揮されていきます。



### 1回目の応援練習

担当の先生は横で見ている、自分達で進めています。よほど、前もって打ち合わせをしたのでしょうか。



### 応援練習休みの日

リーダーは自分達だけ練習、そして反省の話し合い

# 運動会実施についての基本線

種市小学校では、運動会を行うに当たって、洋野町教育委員会や県教育委員会、文部科学省からの新型コロナウイルス感染症対策に関する方針やガイドラインを参考にして基本的な考え方（ガイドライン）を確認しながら進めています。

## 種市小学校運動会ガイドライン

- 1 3密を回避する（密閉・密集・密接）
  - ・内容を簡略化し、時間短縮を図る。
  - ・児童の陣地での応援はマスクを着用する。
  - ・児童の応援の際、マスクを着用しないで行うときは間隔をあける隊形で行う。
  - ・接触の多い種目を避けるなど、内容面を工夫する。（「長時間接触、飛まつを浴びる」など）
  - ・椅子を活用して一人分のソーシャルスペースを確保する。
  - ・トイレを保護者用と児童用に分けるなどして動線に分ける。
- 2 衛生対策
  - ・マスクを着用、手洗いを徹底する。
  - ・体液の付着したものをはじめゴミは自己責任で処理する。（基本的に持ち帰り）
  - ・用器具その他共用物の使用後は手洗い・手指の消毒を欠かさない。
  - ・会場アナウンスでコロナウイルス対策を積極的にアナウンスする。
  - ・消毒液などの設置、共用場所（トイレ出入口、水道蛇口）の定期的な消毒
- 3 健康管理と観察
  - ・関わる全ての人（児童、職員、保護者、来賓など）に対して、行事2週間前からの体調の確認（発熱、咳・咽頭痛、味覚や嗅覚異常など）を行い、行事終了後2週間も体調管理（検温等）と異常がある場合の学校への報告をお願いする。
- 4 その他の対策
  - ・医務室（テント、保健室など）には、手袋、マスク、フェイスシールドなどを準備する。
  - ・発熱者が出た場合の隔離室（第2保健室）を確保し、早退させる。
  - ・できる限りの予防対策を講じて行うがそれでも感染を完全には防ぐことができないことや、その中でも活動の意義を大事にして行事を実施するものであることに、保護者の理解を求める。ただし、行事参加への同意書の提出は考えない。

このような制限を決めての取り組みなので、先生方も「種目は何ができそうか」と苦心して取り組んでいます。「やりたい種目」が必ずしもできないというつらさもありますが、「**体育が得意な子も苦手な子も活躍できること**」「**団体で取り組める内容（表現・種目）があること**」「**応援や係活動など子ども達で創り上げる内容があること**」をめざして考えています。ですから、組体操や騎馬戦は上記のガイドラインに照らして行わない判断をしまし、保護者の参観も2名という制限でお願いしています。

また、決めなければならないのは、万が一のコロナ感染などでの**“できない”**ときの判断です。「**できるだけ中止にはしたくない**」「**2学期などへの延期も難しい**」と考え、以下のように考えています。

## 種市小学校運動会ガイドライン <つづき>

- 5 コロナ感染などによる、実施の可否について
  - ・活動の休止があった場合、その期間に応じて延期する。  
（延期の場合は、平日の授業日に開催する）
  - ・延期で対応できないような感染拡大等の状況によっては中止する。
  - ・その他、ケースごとに検討する。

できるだけ中止ではなく延期という考え方ですが、その際は、既に土日には他団体の行事等が組まれていたりするでしょうから、学校の授業日である平日に実施するしかないとの考えです。何とぞご理解をお願いしますし、感染予防に努めることをお願いいたします。（なお、くどいですが、予防対策をしても感染することもありますので、万が一、感染があってもその人を責めるようなことがあってはいけないと子ども達に教えていきます。）